

防災委員会(仮)2012年8月18日議事メモ  
 開催日時 2012年8月18日10:00～11:40  
 開催場所 バームルーム  
 出席者 101塩瀬、414関根、416小野、618加藤、1108後藤

## 震災編

### 前回

食に関する項目について、洗い出しを行った

		個人	マンション
食	飲料水	家族人数×3日分×1日消費量(1人)を各家庭で備蓄 ポリタンク(飲料水運搬用)	水道設備(屋上タンク、地下受水槽)の水が使える状態であった場合どうするか <b>管理会社に給水設備について問い合わせ</b> 飲料水優先、生活用水も可？ 水道の使い方のルール (使用不可とする等) タンク内の水の使用ルール(配給) <b>必要な設備は？</b> 飲料水の備蓄 どのくらいの量？ 家庭に配布？炊き出し用？ 備蓄水の使用方法(ルール)
	米、レトルト食品、カップめん、缶詰、菓子(甘いもの)、パン	家族人数×3日分×1日消費量(1人)を各家庭で備蓄 <b>推奨品を提案</b>	非常食を備蓄 何を備蓄するか？どのくらいの量？ 備蓄の目的は？ (備蓄の事実をあまり公にはしない) 家庭に配布？炊き出し用？ 備蓄食の使用ルール
	カセットコンロ、ボンベ	家庭で1台常備、ボンベは3日分備蓄	一定量備蓄 どのくらい備蓄？ 家庭に配布？炊き出し用？ 使い方のルール
	炊き出し		3日後には行政からの物資の支援が始まる。その後の状況を見て実施を考える。 食材は寄付を募る。(または行政から) 調理道具は通常のなべ等。カセットコンロで対応する。備蓄要。

今回は下記内容について洗い出し

		個人	マンション
生	ラップ、ホイル、新聞紙、ライター、ガムテープ、ゴミ袋、小銭、タオル、履物(スリッパ等)	非常用の袋にまとめて入れておく。	多少の備蓄を考える。 何をどのくらい備蓄するか。 使い方のルールを決めておく必要あり。
	生活用水(洗濯、洗浄、他)	できれば、風呂に水をためておく。飲料水以外にペットボトル等に水道水をできれば備蓄。必要に応じて。	3日目以降は行政が動き出すので、その前の対応。行政の貯水タンクから搬送して提供する？
		個人	マンション

明	ろうそく、懐中電灯	個人宅で準備する。非常用の袋に同梱。乾電池の予備も必要。	何個か懐中電灯を準備。電池も。
	公の場所の明かり		発電機、照明器具 設置場所を決める必要あり 玄関入り口、集会室、バームルーム

		個人	マンション
排泄	簡易トイレ、固める薬剤、におい消し	トイレは使わない(飲料水の備蓄、下水が使えるか)。個人で家族人数×3日分程度しのげるだけ準備。商品の紹介・斡旋を行う。廃棄物はベランダ等に保管。保管のルール決めが必要。	本格的な簡易トイレ(パブリックに使用)の準備が必要か→検討。個人で用意できていない分を補完するために備蓄(いくつぐらい?) 排泄物廃棄用の場所を用意するか?

		個人	マンション
情	ラジオ、電話	ラジオは個人で用意。非常用の袋に同梱。乾電池も。固定電話は停電では使用できない。携帯・スマホは充電が必要。乾電池で使える充電器を準備してもよい。	充電用の発電機を準備。本部用にラジオを準備。電源を使用しない拡声器のようなものが必要。(マンション内での情報伝達の手段) たとえば、エレベータの使用禁止とか

		個人	マンション
安	履物、頭巾、ヘルメット、笛	個人で準備。紹介・斡旋する。	ヘルメットについては検討
	救助用の機器		担架、バール
	耐震化	家具転倒防止。工事の紹介・斡旋する。	エレベータの耐震化(いつやる) エレベータからの脱出方法は(停電の際)

次回予定  
9月9日(日)10:00～

医	医療(緊急の対応、医療機関の地図)
医	担架
慮	乳幼児、高齢者用の必需品
本	テント
エ	電池
暖	